



▲ツツジをじっくり観察し、写生大会に臨む姉妹



上 開場式であいさつするクンソロ市長
下 観光協会による特産品などの出店の様子

4 20・21 第48回 大倉公園つつじまつり

つつじ、満開。えがお、満開。

桃山町の大倉公園と桃山公園で、第48回大倉公園つつじまつりを開催しました。

開場式で、岡村市長は「地域ぐるみのイベントを大いに楽しみ、素晴らしい春のひとつとしてほしい」とあいさつ。会場では、恒例の写生大会やステージパフォーマンス、観光協会による特産品の販売などを行いました。大府市に公式訪問中のポート・フィリップ市のヘザー・クンソロ市長も駆け付け、ツツジの花であふれた庭を堪能しました。

4 19 地域活動支援センター おおぶplus竣工式

新たな憩いの場が誕生

北崎町に市内2カ所目となる地域活動支援センターおおぶplusが誕生し、竣工式が開催されました。

このセンターは、障がい者の創作活動や社会との交流促進などの機会を提供する施設として、社会福祉法人憩の郷が運営。さらに、不登校やひきこもりの方を支援するエスコートおおぶplusも併設しています。

精神保健福祉士などが常駐し、当事者の活動を支えます。岡村市長は「利用者の皆さんの交流の場・憩いの場として、活気あふれるセンターにしたい」と話しました。



上 建物の外観
下 木を感じながら交流する場を提供



▲関係者を前にあいさつする岡村市長

5 10 京都洛西竹林公園からの 竹移植記念式典



ひときわ目を引く竹を観賞

4月に誕生した矢戸川緑地(矢戸川竹林の小径)で、京都市にある京都洛西竹林公園から株分けを受けた竹「キッコウチク」「キンメイモウソウ」の移植を行いました。昨年7月に、市と自治区長が京都洛西竹林公園を視察した際に、竹林の中でもひときわ目を引く竹があり、京



▲坂越副市長(右)に竹の説明を受ける岡村市長

都市に株分けを打診したことがきっかけ。式典に駆け付けた坂越健一京都市副市長は「株分けした2つの竹が、大府の魅力向上につながるとうれしい」と話しました。

4 27 有機農業担い手育成講座の開講

市内に広がる、有機農業の輪

米田町の畑で、化学合成された農薬や肥料を使わない有機農業の担い手を増やすことを目的に、有機農業担い手育成講座を開講しました。江南市で有機農業をする佐々木正さんを講師に招いて開講したこの講座は、令和7年3月まで続き、有機農業による土づくりから種



▲くわを持って畝立てをする受講生

まき・苗づくり・栽培管理・収穫までの技術指導のほか、マルシェなどの販売研修を行います。参加者は「学校給食などに野菜を提供したい」と意気込みました。

4 19 ポート・フィリップ市長が 大府市を公式訪問



両市の絆、永遠に

大府みどり公園で、ポート・フィリップ市のヘザー・クンソロ市長を迎え、姉妹都市提携30周年を記念した石碑の除幕と2本のミモザの記念植樹を行いました。当日は、石ヶ瀬小学校の姉妹校であるセント・キルダ小学校の児童らも参加。クンソロ市長は「両市の特別



▲記念石碑の前に並ぶ岡村市長とクンソロ市長

な関係を誇りに思います」と話し、岡村市長は「ミモザが咲く3月に多くの観光客が来ます。きれいに咲く時期にぜひ、一度お越しください」と話しました。

4 17 (株)豊田自動織機長草工場 荘川桜植樹式

新名所「UDO SAKURA Street」

豊田自動織機長草工場で、全トヨタ労働組合連合会が主催する荘川桜植樹式が開催されました。全トヨタ労連は、組合員の第二のふるさととして、岐阜県荘川村「飛騨ふるさと村」を運営し、名物の「荘川桜」の種を育て、荘川桜2世を育成しながら苗木の寄贈活動



▲祈りを込め、植樹する関係者

をしています。将来的に「UDO SAKURA Street」(ウド桜並木)として地域の憩いの場になるよう、物流棟前の道路に面した敷地に56本の苗木を植えました。



#市民憲章板リニューアル #吉田公民館



#大府のタマネギの収穫開始



#大倉公園茅葺門 #新緑



#桃山公園風車モニュメントを背景にツツジを撮影



#カキツバタ #神様池



#こいのぼり #こどもの日 #げんきの郷

大府のいいところを発見したら、「#ファインダー越しの大府の世界」でどんどん投稿してね！

健康都市おおぶの魅力をたっぷり発信中♡



市公式インスタグラム

アカウント名
obu_city_official



Please Follow me!